



2月2日、朝9時 園地の気温は-12℃。
りんごの木に雪の結晶が見えるほどに
凍っていました。青森県内でも最低気温
の記録を更新するところもありました。
そんな厳しく冷え込んでいることを
津軽弁で「しはれる」といいます😊

厳しい寒さの中、りんごの木は大丈夫か、
心配になりますよね…。

落葉な葉枯れのりんごは冬になれば、
全ての葉を落として冬眠に入ります。
りんごは冬眠することにより、美味しい
実を作るための『エネルギー』を
蓄えているんです。

CA貯蔵とは？



りんごは収穫後もまだ生きていて、私たちと同じように
空気の中の酸素を必要とし、呼吸を続けています。

りんごが呼吸をすることにより、エネルギーを消費するので、
鮮度が低下して食味も落ちてしまうんです。

CA貯蔵の中は外気を遮断して、酸素濃度を1/10まで調整し、
温度は0度まで下げています。その中でりんごを保存すると
深い仮眠状態となり、鮮度を保つことができます。
保存技術の向上のおかげで、みずみずしいりんごを
楽しめるようになりました♡

佐藤
2年目を
迎えて



りんごに携わるのも2年目になりました。
昨年は体験すること(剪定・摘花・実すぐり・色回し・草刈り等)全てが
初めての体験でした。あまり器用ではないので、作業に慣れるまでとても
苦労しました。そしてりんごがつぼみの状態から実になるまでを見ることができて、
とても感動しました。自分にはまだまだ知らないことがたくさんあるので、
今年もいろいろなことを覚えワクワク、ドキドキした
日々を 過ごしていきたいと思います。



青森りんご産地直送

大湯ファーム

〒036-8124 青森県弘前市石川字石川64
TEL : 0172-49-7890
FAX : 0172-55-0257
メール : info@ooyufarm.com
ホームページ : <http://ooyufarm.com>